



SDGs宣言 2024-2025年度

東京ケータリング株式会社

東京ケータリング株式会社は、持続的な事業の継続とさらなる発展のため、「SDGs（持続可能な開発目標）」と弊社の経営理念を結び付け、お客様や従業員とともに循環型社会の実現に向け、「食」を通じた具体的な取り組みについて、私たちにできることから活動していくことを宣言いたします。

2024年4月1日
東京ケータリング株式会社
代表取締役社長 鈴木隆文

当社が目指す姿

安全・安心な「食」の提供



高品質でおいしい「食事」と、心温まるサービスをお届けします。

- HACCP等食品安全マネジメントシステムを徹底し、更なる安全性の向上を図ります。
- フードマイノリティに寄り添い、多くのお客様に食の選択肢を提供します。
- 栄養バランスの取れたメニューを考案し、お客様の健康増進に寄与します。

環境に配慮した事業活動



持続可能で環境に配慮した事業活動を推進します。

- 地産地消を推進し、地場産食材の使用率を高めます。
- 購入から調理・提供・廃棄までの食材ロスを現状比より削減します。
- 業務にITを取り入れ、ペーパーレス化に努めます。
- 災害への強靭性強化のため、必要備品を備蓄します。

従業員の豊かな生活



健康で生き生きと働ける職場づくりを実践するとともに、多様性を尊重した職場環境を確立します。

- 労働時間を適切に管理し、働き方改革に取り組みます。
- 社内教育の徹底により、ハラスメントや各種差別の根絶します。
- 従業員が公平に受けられる研修プログラムを提供します。
- 各種認定・認証の取得で「選ばれる会社」を目指します。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までに達成すべき目標。「誰一人取り残さない」をスローガンに、貧困・気候変動・人権・性差別・働き方などの社会が抱える様々な問題を解決し、世界全体で明るい未来を目指すための17のゴールと169のターゲットで構成されています。



SDGs宣言書 2024年度

東京ケータリング株式会社

全社的に取り組みを強化する課題



- 多様な人材の価値を活かし、個々の能力を発揮できる組織づくり
- 従業員一人ひとりが自分の能力を最大限に発揮できる環境を整備
- 健康面・安全面の管理を正しく行い、従業員の身体的・精神的な健康を守る
- 様々な教育・学習の機会を提供し、成長できるシステムを構築する
- 家庭と仕事のバランスが取れる柔軟な働き方を支援する

事業を通じて取り組む課題

部署	具体的な取り組み	SDGsゴール
本社	総務部 経理部 人事部 購買部	11 住み続けられるまちづくりを 13 気候変動に具体的な対策を
RO事業部	地場産食品使用率 ●●%以上 認証コーヒー導入率 ●%→●●%	
C&R事業部	調理・残食による商品ロス 現状比●●%削減 3010運動実施事業所 ●箇所→●●箇所	
CVS事業部	商品廃棄率 現状比●●%削減	12 つくる責任 つかう責任
学校給食事業部	調理による廃棄率削減に関する調理実習 ●回/年 防災訓練・湯炊き法による炊飯実習 ●回/年	11 住み続けられるまちづくりを 12 つくる責任 つかう責任